



愛知県議会議員・坂田けんじの県政レポート



新春の富士



撮影は伊藤昌司郎さん(二村台7丁目在住)

あけまして おめでとう ございます。  
今年もよろしくお願ひ申し上げます。



坂田 けんじ  
令和五年 元旦

- 昨年の5月に愛知県議会第101代議長職を無事終えることが出来ました。これもひとえに日頃より力強いご支援、ご声援をいただいております皆さま方のお陰と深く感謝申し上げます。
- 新しい年を迎えましたが、まだまだ新型コロナウイルス感染症対策を続けなければなりません。そしてまた、並行して社会経済活動も活発になります。私の役目として今年も市と県、県と国をつなぐ活動を続けながら、議長職を通して培った人脈を活用して、お世話になった皆さま方へのご恩返しをさせていただきたいと考えます。また、今年も自民党愛知県支部連合会幹事長の重責をいただき、より一層愛知県のため、地域のため全力投球いたします。どうぞ変わらぬご支援、ご声援をよろしくお願いいたします。

# 2023

## 対新春談

豊明市長  
いづき正典



愛知県議会議員  
坂田けんじ



\*今回は新しい年を迎え、今の豊明市の状況や今後の課題、そして豊明市の未来について自民党豊明市支部青年局長の山田賢太郎さんのコーディネートで小浮正典(こうきまさふみ)市長との新春対談が実現しました。

※県議として4期目、市長として2期目を務められるお二人ですが、この任期中の活動内容をお話しいただけますか。また、最も力を入られたことは何ですか。

私の役目は市長がやりた  
いことを全力でフォロー  
すること

**坂** 先ず、昨年5月に愛知県議会第101代議長職を無事終えられたことは、小浮市長はじめ市民の皆さま方や関係各方面の方々のお陰と深く感謝いたします。本当にありがとうございます。

ご質問の件ですが、私の役割は市長がやりたいことを全力でフォローすることです。そんな中で、一番は何といっても愛知県企業庁による「柿ノ木工業団地」の開発の決定と事業の着手の橋渡しができたことでしょうか。豊明市は、名古屋市や近隣地域のベッドタウンとして今日があり、市内外の事業所が工場立地の土地を確保し、市内企業の流出防止や市外からの企業誘致などを目的にこの事業ができたわけです。

**小** 坂田県議には長期にわたるコロナ禍の中、本当にお疲れさまでした。そして「柿ノ木工業団地」に関しては、2022年度から愛知県企業庁の事業として土地整備と企業の募集が始まったことでしょうか。これは県道名古屋岡崎線が豊明市と刈谷市を結ぶ状態になりハイウェイエイオアシスがスマートインター化されて、その資源をさらに最大化させようという愛知県の思いもあり、企業庁が短期間で「柿ノ木工業団地」事業を進めた要因と言えます。これはまさに坂田県議と市がタッグを組めたからこそ成果ですね。

**坂** ありがとうございます。何と云ってもやはり県道名古屋岡崎線の整備促進を進められたことが大きいですね。勅使交差点から明和交差点に至る豊明中央工区が事業化され動き始めています。先ずは豊明市と刈谷市を結ぶことです。この地域を活性化するための大きな要因のひとつとなりますからね。

**小** 私がこの任期中に大きな力を注いだものの一つは、2021年4月の「二村台小学校」開校と、それに伴い使われな

なった旧唐竹小学校を全面改修し、2022年5月に市共生交流プラザ「カラット」をオープンできたことです。これは、すべての学年で1学年1クラスになつて唐竹小学校と二部の学年で1学年1クラスになつていた双峰小学校を統合したものです。10年以上にわたる課題が解決でき、開校後に聞いた両校の児童の満足度も以前より高くなったと聞いています。これを機に市内全小学校で全学年1クラス35人以下の少人数学級に移行しました。児童も保護者の皆さんもともに望んでるんだと分かったからです。坂田県議は市の教育長と一緒で陳情に行つてくれました。ありがとうございます。



地域の人同士が助け合う街にしたい

**小** それともひとつ、高齢者福祉の分野で市内のあらゆる機関が関与して地域包括ケアを進めるこの形態を厚労省が「豊明モデル」と呼んでいますが、それが全国的なモデルとなり、全国の自治体視察受け入れ件数として1700以上ある自治体のうち2019年度と2021年度と3年連続で豊明市がダントツの1位となっております。市民と市民が助け合い、地域の人同士が助け合う「豊明市おたがいさまセンター」が「豊明市おたがいさまセンター」が「豊明市おたがいさまセンター」という仕組みを2017年度にスタートさせました。豊明市民とJAあいち尾東・コープあいち・南医療生協の協同事業です。同様の仕組みを作り上げたのは全国の都市部では豊明市が初めてだと思います。まちかど運動教室や健康マージャンなど、積極的に参加いただいた地域や市民の皆さんが頑張っていたおかげだと思えますし、市の職員の頑張りも見逃せませんね。「豊明モデル」が全国に広がって欲しいですね。

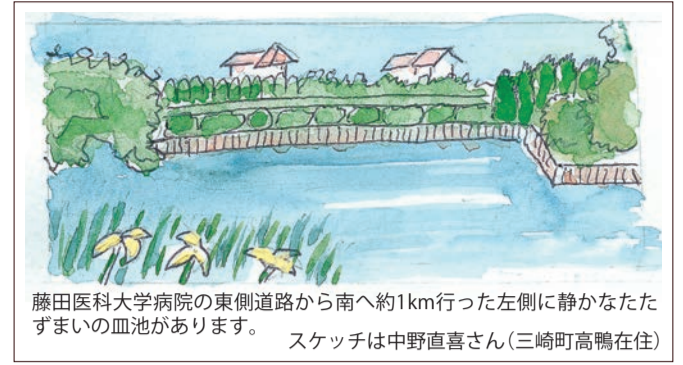
**坂** そうですね、市長が進める豊明ノースセントラル地区の都市構造再編集中支援事業(コンパクトな街づくりに向けた都市機能の再整備)についても、市から県、



gogosakata 検索  
坂田けんじの活動はホームページでご覧いただけます。



www.gogosakata.com



藤田医科大学病院の東側道路から南へ約1km行った左側に静かなたずまいの皿池があります。スケッチは中野直喜さん(三崎町高鴨在住)

そのためには、今現在、消防署の近くで進んでいる寺池地区の土地区画整理事業をさらに進めていくことです。また、組合設立に向けて地権者の皆さんに頑張っていたらいい間米南部地区において住宅開発が進むことを市としてバックアップしていきたいと考えてます。この間米南部地区の開発を

**小 先ず大きな課題は「人口問題」だと言います。**すでに高齢化が進んでいる豊明市では、若い世代の方々の人口を増やすことが課題と言います。この15年間の豊明市の人口が68,000人台でとどまっているという状況があります。周りの自治体は微増しているか、日進市や長久手市のように極端に増えてるかなんですね。これからは若い世代の皆さんが一定程度増えることにより、これからの20年、30年後にも今の豊明市の活気とかを維持できるようにしていきたいと思っております。



**若い世代の人口を増やすことが第一**  
\*次に、お二人が考える今後の豊明市における課題やその方向性をお聞きしたいと思います。また、その中で坂田県議とタッグを組んで進めたいことはありますか。

(おもて面より続く)  
県から国への陳情に小浮市長とともに、鈴木淳司衆議院議員のお力添えをいただきながら伺いました。国への陳情活動を一生懸命にしますが、普通はなかなか満額の補助金はいただけないものです。市から県、県から国への連携がうまく機能しました。

**小 地域の経済活性化に不可欠なのはやはり何と云っても若い世代の人口です。**若い世代が豊明市に移り住むことにより、その消費活動も活性化され

**小 坂田県議とタッグを組んでやりたいことは、何と言っても県道名古屋岡崎線の整備促進です。**先ほど坂田県議が言われたように、先ずは豊明市と刈谷市をつなぐことです。そして並行して暫定供用されている明和交差点東側を4車線化すること、勅使交差点より明和交差点までの事業化された豊明中央工区の早期整備です。これらと同様に坂田県議のお力添えをよろしく願っています。

**若い世代の人口を増やすことが第一**

**坂** 名鉄前後駅から豊明団地に至る約2kmくらいのところを豊明ノースセントラル地区として再開発して行くわけですが、コンパクトな街づくりの二環として最も重要な事業とされるのがこの間米南部地区の土地区画整理事業だと思えます。これにより、若い世代の方たちが増え、商業施設なども増えていくわけですから、大いに楽しみです。若い世代の人たちが来たい、住みたい街へすることが私の一番の仕事だと思えます。藤田医科大学病院があり、緑が豊かで、学校や幼稚園、保育園も充実しており、「住むなら豊明だなあ」と思ってもらえるような魅力ある街づくりを全力で応援していきたいと思えます。それが地域経済の活性化にもつながるわけですから。

含めた豊明ノースセントラル地区における都市構造再編集中支援事業について、引き続き国・県・市が連携して事業をすすめていきたいと思えます。

私たち若い世代の豊明市民にとって、ほとんど聞くことの出来ないであろう貴重な内容のお話をいただきました。私自身も豊明市商工会の青年部長や理事を経験し、会社としての事業展開やその方向性などを随分と議論してまいりました。豊明市がこの先、優先すべき課題はやはり「新しい若い世代の力」を増やしていくことではないでしょうか。坂田県議も小浮市長も全く同じ方向に進もうとしている力強い意欲を感じるとともに、県政、市政の二人のリーダーが二人三脚で豊明市の未来を考えていらっしゃることを知るよい機会となりました。私も「魅力ある街づくり」のお役に立てるよう、若い世代の仲間たちとともに前進していきたいと思えます。

**小 坂田県議とタッグを組んでやりたいことは、何と言っても県道名古屋岡崎線の整備促進です。**先ほど坂田県議が言われたように、先ずは豊明市と刈谷市をつなぐことです。そして並行して暫定供用されている明和交差点東側を4車線化すること、勅使交差点より明和交差点までの事業化された豊明中央工区の早期整備です。これらと同様に坂田県議のお力添えをよろしく願っています。

**坂** 私も同感です。基本的には、若い世代の人口を増やすことが地域経済の活性化にもつながるからです。皆さんのおかげで県議会議長をやらせていただき、ご支援をいただいた各方面の、そして数多くの方とのお付き合いが出来ました。私の財産ともいえるそのような人脈をフルに活用して豊明市の未来のため、市民の皆さんのために全力でご恩返しをしていきたいと思えます。

**豊明市の未来のためにご恩返しを**

ますからね。どの世代の皆さんにとっても「幸せを実感できる街」であり、「安心感があり楽しい街」「自分の居場所がある街」にしていきたいですね。私の個人アイデアのレベルですが、豊明版の「お試し居住」事業を実施したいと考えてます。一度住んでいただければ、豊明市がいかに安全・安心・便利に暮らせる街かを実感いただけると思うからです。そして「人と人とのつながり」を大事にしていきたいと思えます。

### SAKATA'S TOPICS

リニア中央新幹線の最近の整備促進状況です。(写真提供: JR東海)

### 第29回 豊翔会ゴルフコンペ

10月24日(月)晩秋の鳴海カントリークラブにて、好天の中、第29回ゴルフコンペが開催されました。毎回たくさんの皆さんに参加いただき、今回も特別ルールが適応され、OUT、INスタートのそれぞれハーフの成績での表彰となりました。入場時での検温、手指消毒、マスクの着用など新型コロナウイルス感染の万全な対策をとっていただいた鳴海カントリーさんに感謝申し上げます。

成績上位の皆さんです。	(OUT)	優勝 森瀬 精孝さん
	準優勝 上田 敏幸さん	第3位 兼子 義信さん
	第4位 中島 節雄さん	第5位 鈴木 宏治さん
	(IN)	優勝 山下 豊喜さん
	準優勝 濱島 豊さん	第3位 宮治 勝則さん
	第4位 森瀬 夙矣さん	第5位 神野 広樹さん

### 坂田の独り言

あつという間の県議会議長職でしたが、任期中、毎月と言つていいほどの臨時議会をやつたのは歴史の中で私だけだと思います。大村知事との毎月の打ち合わせもあり、意思の疎通が十分にはかかられ、コロナ禍の中においても物事がスピーディにそして確実に動いたんじゃないかなと思います。

### 初詣 京都三社

(上賀茂神社・下鴨神社・平安神宮)

さる1月14日(土)に、コロナ対策を万全にし、たくさんの皆さんにご参加いただきました。

坂田事務所が移転します。

発行 坂田けんじ県政研究事務所  
〒470-1121 豊明市西川町島原 9-6  
\*TEL 0562-95-2812 \*FAX 0562-95-2626  
\*お困りごと、ご相談などお気軽におたずね下さい。